

**報告**

**町内会  
連合会総会**

平成28年2月25日(木)、恵庭市町内会連合会定期総会が開催されました。

総会では、5名の町内会長に永年勤続表彰(勤続10年以上 渡邊良男(白樺南)、植本傑(川沿)、勤続5年以上 故高橋利雄(柏陽西町)、松崎政和(恵み野南)、勤続3年以

上 北村昌伸(中島町))を行った後、会長挨拶、原田市長、伊藤市議会議員のご来賓挨拶を受け、議案の審議に入り、報告第1号から第5号及び議案第1号から第4号について満場一致で承認されました。最後に、新旧役員挨拶を受け総会は滞りなく閉会しました。

**平成28年度恵庭市町内会連合会役員**

会長	野原聡大町町内会長
副会長	村本久仁雄春日町町内会長
	下原干城駒場町南町町内会長
	竹内章恵み野南町町内会長
	鶴田力島松仲町町内会長
	河尻信男緑町町内会長
事務局次長	北林優福住町1丁目町内会長
会計長	三浦功有明町町内会長
理事	数井崇弘漁太・林田町内会長
	大高修牧場町内会長
	関田豊柏陽町東町内会長
	武藤光一恵み野西町内会長
	水上勝義穂栄町内会長
	中村忠司黄金北町町内会長
監査役	鏡真島松本町町内会長
	鏡真島松本町町内会長
	佐々木邦雄北島町町内会長



**恵庭市理事者と  
町内会長自治会長  
との懇談会**



平成28年5月10日(火) 恵庭市理事者・各部長と町内会長・自治会長との懇談会が開催されました。

この懇談会は、毎年、恵庭市町内会連合会の主催により、町内会長と市理事者・

部長との顔合わせ、市から予算概要、事業などの説明のほか情報や意見交換を行っています。

本年度は、町連会長、市長挨拶、市側出席者の紹介、地区担当職員制度の説明の後、各部より主な事業についての説明を受けた後、意見交換を行いました。

出席した町内会長・自治会長からは、地域防災力、民生委員の一斉改選、予算の概要、公共施設のあり方、自転車道の整備状況などについての質疑が出される等、活発に意見交換が行われ終了しました。



黄金中央町内会では、6月1日より「子ども回覧板」をスタートさせました。

この取り組みのきっかけは、昨秋に実施した町内会子ども育成部事業での参加募集方法に問題があり、情報提供の効果が現れないため参加定数に満たないという課題が残った事によるものです。

募集は回覧板とチラシ配布による方法で実施しましたが、会員は情報提供された内容に興味は薄く、子どもたちへの伝達も不十分な状況でした。また、回覧した事業の内容文にも工夫が足りず、宣伝効果が得られないという事実もあります。回覧板は全ての会員に回覧され閲覧されているのに子どもには伝わらない。何か改善策を考えたなか「子どもは回覧板が読めているのか?」という課題に直面しました。全て大人の目線と言葉で表現している文章を子どもが読めて理解できる訳がない。ならば子

**「子ども回覧板」で  
情報発信!  
黄金中央町内会  
育成部事業**

どもが読める回覧板を作ろうと見本を作製し、一部の地域で検証し問題・課題解決に取り組み、10カ月の準備期間を得て町内会の承認を頂き、創刊号の発刊に至りました。今、子どもたちは文教大サポーターの支援を受け、情報の必要性・伝達・共有を学びながら自分の目線で取材し、自分の言葉で表現し、情報が伝わる回覧板作成に取り組んでいます。「子ども回覧板」が家族や友達、地域の方とのコミュニケーションを深めるとともに町内の事業紹介だけではなく、地域の情報発信ができるアイテムに発展していければと期待をしています。

黄金中央町内会 育成部長  
松田 一則 さん

**編集後記**

- ◆蛾の幼虫(毛虫)が異常発生。興奮すると目に見えぬ毒針を放出。人の肌に触れると猛烈な痒みを伴う湿疹。(鶴)
- ◆異常気象のせいなのか我が家のトマトは緑のまま。あとは台風、来てほしくないですね。(関)
- ◆町内会夏まつりも晴天に恵まれ盛況のうちに関わり。後片付けの気持ちも軽やかになる。(中)
- ◆しままつり鳴子まつりが今年も盛況に終わり一安心。体調管理をしっかりしつつ後半戦へ。(M.K)
- ◆春の雪解けは早く、5月は天候に恵まれたが、6月は平年の4倍の雨量であり、今年の天候はどうなっているのか。農作物の出来が心配です。(村)

**募集!**

紙面で紹介したいユニークな活動をしている人々。がんばる人々の情報を寄せてください。

発行  
恵庭市町内会連合会 広報部会  
事務局  
市民活動推進課  
恵庭市緑町2丁目2-2  
恵庭市市民活動センター  
電話 0123-34-7000

**市町連活動記録**  
(2016.1.1~7.31)

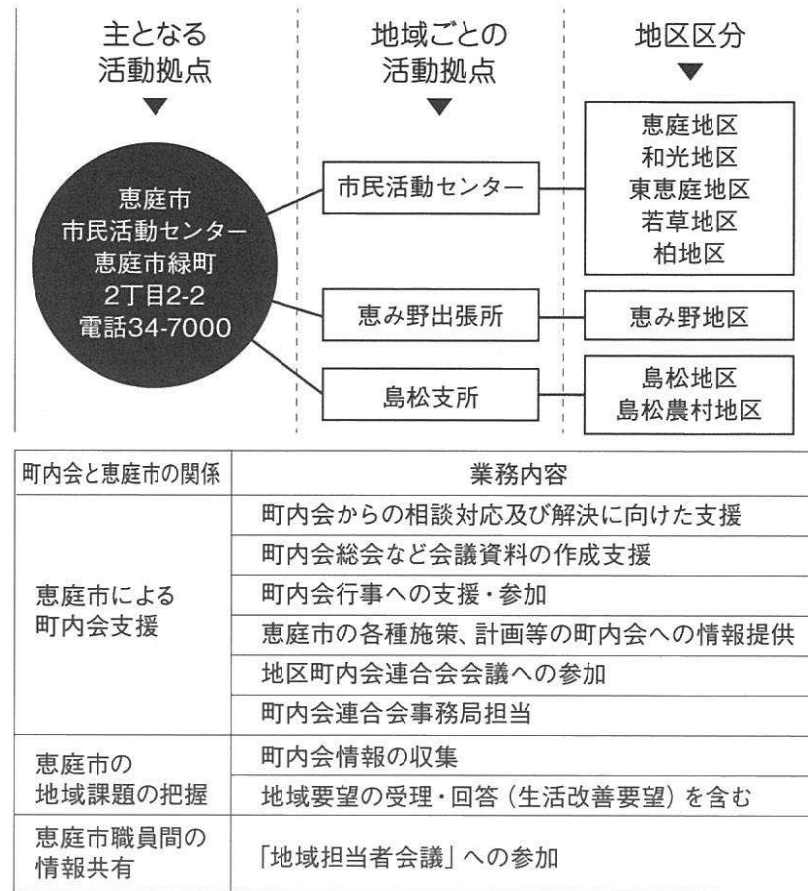
- 2.25 町内会連合会定期総会・表彰式
- 5.10 市理事者と町内会長等との懇談会
- 6.10 町内会長等親睦交流会
- 6.14 全道町内会連合会活動研究大会(札幌市)
- 6.15 北海道町内会連合会総会(札幌市)
- 7.11 町内会長等視察研修(帯広市)
- 8.26 名寄市町内会視察研修受入

**役員会等の開催状況**

四役会(7回)、役員会(5回)  
事業部会(1回)、広報部会(1回)

# 地域担当 職員を 配置

恵庭市では、平成25年度に制定された「恵庭市まちづくり基本条例」に基づき、市民自治によるまちづくりを目指しています。特に住民自治組織である町内会や自治会などの地域コミュニティを支援するため、平成28年4月1日より、地域担当職員を配置しました。目的は地域と行政をつなぎ、地域課題を共有するとともにその課題解決のための活動に参加し、支援することとしています。



～高齢者・障がい者などを災害から守る～

## 避難行動要支援者制度のお知らせ

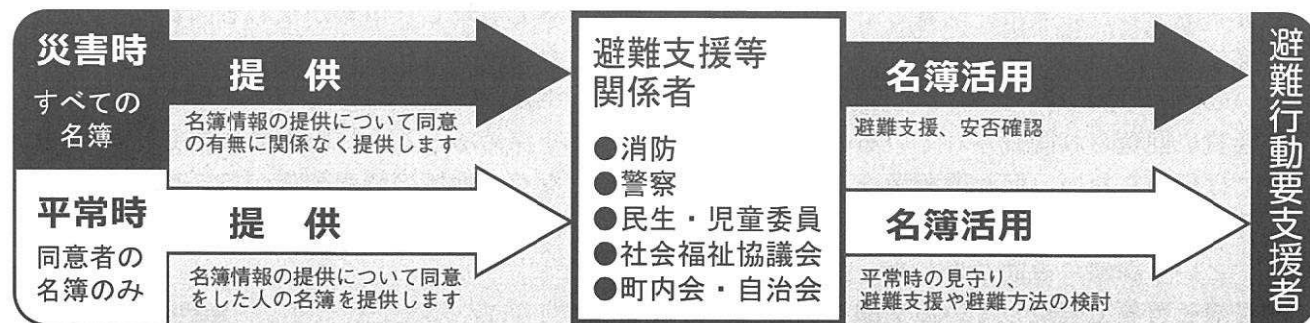
恵庭市総務部基地・防災課 0123-33-3131 (内線2242/2243)

この制度は、災害が発生した際に自ら避難することが困難な人で、特に支援を必要とする人（避難行動要支援者）の名簿を作成し、災害時の安否確認や避難支援に役立てます。

また、避難行動要支援者名簿に掲載された人のうち、平常時からの名簿情報の提供に同意した人については、町内会・自治会や消防・警察といった避難支援等関係者に名簿が提供され、日頃からの地域での見守りや支え合い活動に活用されます。

平常時の名簿情報の提供について意思確認をします

- 市から名簿対象者に対し、平常時からの避難支援等関係者への名簿情報の提供に関する「名簿掲載希望届兼同意確認書」を平成28年8月中旬にお送りしています。同意される方は必要事項を記入・押印の上、同封した封筒にてご提出ください。
- 上記要件に当てはまらないが、避難支援が必要で名簿掲載を希望する人は、「名簿掲載希望届兼同意確認書」を市ホームページまたは窓口で、配布していますので、必要事項を記入・押印の上、ご提出ください。



# 「市民の広場」 開催される

原田市長ら市の幹部が地域に出向いて住民と意見を交わす「市民の広場」が7月15日から5地区で開催されました。

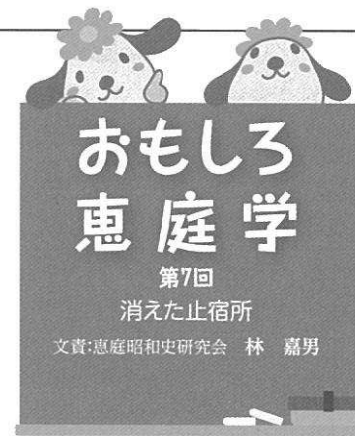
これまでに、総合計画の策定に向け「10年後の恵庭」を、また、「歩いて暮らせるまちづくり」を推進するために必要なエコバスについて取上げてきましたが、今年のテーマは生活環境改善要望でも多く取り上げられている「除排雪を考える」です。

はじめに、市担当者から除排雪の現状や住民から寄せられる要望などについて説明を受けた後、地域ごとの地図をテーブルにおいてワークショップを開催。

住民からの具体的な要望や苦情に対し、業者側が理解を求める場面も。

また、住民同士で地図を示しながら、「ここは吹きだまりがしやすい」「交差点の見通しが悪い」などの課題の共有や「公園に雪をおけないか」「民地（空き地等）を雪捨て場に使わせて欲しい」といった対応策、「道路の雪だしはやめない」「路上駐車は片寄せ除雪になる」といったモラルについてなど活発な議論が交わされました。

最後に、市から、ワークショップで頂いた貴重な意見をもとに「除雪課題・対応マップ」を策定し、市民の皆様にお知らせする。また、対応出来るものについては今年の冬から実施して行きたいと話がありました。

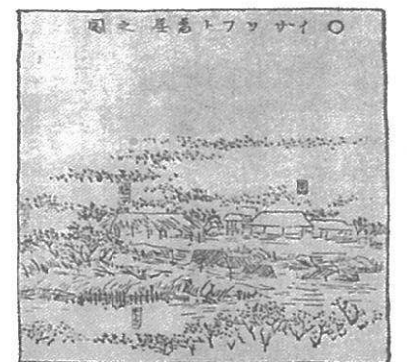


止宿という言葉は江戸から明治にかけて旅日記を読むと出てくることが多い。

いまでいうと、宿泊所である。かつての恵庭市内漁太は川

輸送の要所で番屋があり、旅人が立ち寄ってにぎわいを見せていた場所だった。止宿所は、明治2年8月に千歳郡を支配していた高知藩によって建てられた。北海道開拓に力を入れた同藩は一年間に2万両の予算を計上したといわれる。止宿所もその一つで、引き継ぎ書によると、梁間6間、桁間16間半、1棟とある。これは当時としてはかなり大きな建物で畳数だけでも72畳敷かれていた大家である。この建物が解体され、どこかに運ばれたことは間違いな

いが、行先は不明。一説には、旧請負人山田文衛門の代人上田甚蔵が明治6年に設置された島松駅通所普請のため使われた公算が高い。



漁太番屋の図